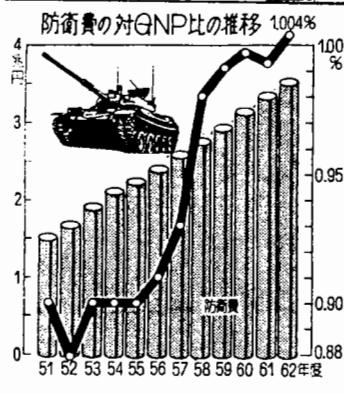


国鉄「分割・民営化」阻止！三里塚二期着工粉碎！



大増税で軍拡 許せない！



今年に入つてからも軍事大国化を推進する中曾根は「四〇年間の憲法政治の再検討」「立法・司法・行政の三権分立の見直し」まで強調し戦争ができる国家に

平和都市宣言かちとろう
行動につく市民の会

(市役所前)

図ろうとするものです。それは労働者人民の生活の破壊と収奪のうえに行われ、國家機密法の制定の動きなど、歯止めなき軍事大国化への道に突き進んでいます。

2月10日発売されます

第1報 ビデオ

記録映画 第1報 ビデオ

**俺たちは
鉄道に生きる！**

動労千葉ストライキの記録
85年10月～86年3月

VHS B 1時間50分
予約価格 ¥13,500 (定価¥15,000)
(2月9日までに予約申し込みを！)

中江昌夫勝にはむけ

一月三〇日、船橋市において船橋市議選・中江昌夫合同選対委員会結成総会が開催され、四月二六日の投票日での中江必勝を目指して全力で闘いぬく取り組みが決定されました。

闘いの陣形ができた

昨年十二月、提出された八七年度政府予算案は中曾根内閣の「戦後政治の総決算」攻撃が破局的に進む中で、軍事費の「二」%枠突破、他方で「財政再建」路線の破綻と売上税導入の大増税への切り換えで危機の乗りきりを

平和都市宣言

中で情

船橋市は、現在人口五十万を擁する首都圏有数の中核都市に成長し、第二の飛躍期を迎えている。そして、「活力ある近代的都市」を市政の目標に掲げ、より豊かな福祉社会実現のため懸命な努力を続けているところである。

しかし、郷土船橋の限りない繁栄は、日本の安全と世界の恒久平和なくしては望み得ないものである。

私たち船橋市民は、世界の恒久平和を願い、我が国は国是である非核三原則を遵守し、平和を骨かす核兵器の廃絶を目指して最大の努力を払うことを決意し、ここに「平和都市」を宣言する。

「軍事大国化の道」か
「平和と民主主義を守る」

昭和六十一年十二月十九日

船橋市

するための憲法改悪を策動しています。
中江昌夫候補は、昨年十二月、船橋市議会において「反核・護憲、平和都市宣言」の実施をかちとりました。「公約を実現した議員は中江さんだけ」との声まで聞かれ

中江昌夫 合同選対が発足

87. 2. 2.
No. 2467

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
(鉄電)二九三五六・(公衆)〇四七二二二七二〇七

日刊 動労千葉

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！